

やまなし 県議会だより



長崎知事に「新型コロナウイルス感染症対策に関する提言」を手交

二月定例会の概要

県議会は、令和二年一月定例会を二月十七日から三月二十三日までの三十六日間の日程で開きました。

開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルスへの対応について「県民の不安に応える専用相談ダイヤルの開設など、常に先手での対応に心がけてきた。一刻と状況は変化しているが『正しく恐れ、正しく備える』という観点から、県では、最新の医学的判断に

知事として編成した初の通年予算となる令和二年度当初予算案については「県民生活の豊かさの実現に向けて、検討段階から実行段階へと移行させ、施策を本格展開するための予算」と説明されました。特に、防災・減災対策、教育・子育て環境の充実については「未来への

また、総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は、三月二日に令和元年度補正予算案等の審査を行い、三月五日、六日、九日には、予算特別委員会から調査依頼があつた議案や付託案件、所管事項の審査を行いました。（詳報は三面）

より、県民の生命、健康を守るために必要な情報については、一定の基準に基づき、速やかに公表するととも

投資として極めて重要であり、重
点的に予算計上した」と強調され
ました。



長、同教育厚生委員長を歴任。
甲斐市宇津谷一〇〇八六十歳

山田一功議長
略歴

挙により、第二百二十九代議長に就任いたしました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、身引き締まる思いであります。

中立公正・公正無私、円滑な議会運営に尽力

第一百二十九代 山梨県議会議長

山因一功

平成二十五年十月
県議会議員初当選。
以来三期連続当選。
県監査委員、県議会
土木森林環境委員
長を歴任。
六十歳
都留市大幡二二〇

杉山肇副議長
略歷

二月定例会では、副議長に杉山肇氏（自民党誠心会、都留市・西桂町選挙区）を新たに選出しました。

山梨県議会 新型コロナウイルス 感染症対策連絡会議

新型コロナウイルス 感染症対策 国への意見書可決

A photograph showing a group of approximately ten men in dark suits and ties seated around a long conference table in a formal meeting room. The room features a green and white checkered wall paneling on one side. The men are engaged in a discussion, with some looking towards the center or right of the table. The table is covered with papers and documents. The overall atmosphere is professional and formal.

私も、本県議会の歴史と伝統を守りつつ、諸課題の解決に邁進するとともに、中立公正、公正無私の立場を堅持し、円滑な議会運営を行つて参ります。

今後とも、県民生活の向上と地方自治の進展を目指し、県議会の取り組みに対し、県民の皆様方には、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

とともに、これまで以上に、適宜適切な施策を迅速に展開していく必要が強く求められております。

二元代表制の一翼を担う県議会として、県民の皆さまの多様な意見を踏まえ、知事及び執行機関に対し、県政のチエック機能の役割を果たすとともに、県政を推進する両輪となり山梨を力強く前進させる役割も議会に求め

県議会では、国内の感染が急速に拡大しかねない状況にあることから、国民の生命、健康及び生活を守るため、新型コロナウイルス感染症対策を国に対して強く要望する意見書を三月四日の本会議において全会一致で可決し、衆参両院議長及び関係行政庁あてにそれぞれ約した提言を提出しました。





総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は、三月五日、六日、九日に令和二年度当初予算案等に係る審査を行いました。
なお、予算特別委員会から調査を依頼された議案について、三月十一日の予算特別委員会で、審査の内容及び審査結果を各常任委員長が報告しました。

総務委員会

委員長 乙黒 泰樹



外国人活躍企業支援事業費補助金

問 この補助金は、どのような事業を対象とするのか。また、補助金の交付対象となるのは、どのような企業か。

答 補助金の対象となる具体的な事業の内容としては、社内で開催する勉強会に日本語講師を呼んだり、日本人従業員による指導といった取り組みのほか、日本語学校などへ通学するための学費についても対象とする。

【その他の主な質問事項】
 ・ふるさと納税促進対策事業費
 ・自転車競技ロードレース推進事業費
 ・リニアやまなしビジョン推進事業費
 ・洪水に備えた市町村広域避難支援事業費
 ・監査委員会タブレット端末整備事業費

戦略的海外プロモーション事業費

問 本事業は、どのような内容なのか。また、プロモーション活動を行う上で、香港のデモや新型コロナウイルスの感染拡大の影響が懸念されるが、どのように対応していくのか。

答 これまでの県産果実等のプロモーション活動では、販売促進員が店頭で対面販売を行う手法をとってきた。しかし、それではPR効果が来店客に止まるところから、より多くの消費者に県産果実等の魅力を発信できるよう、SNS等のメディアを効果的に活用し、プロモーション活動を展開していく。

農政産業観光委員会

委員長 猪股 尚彦



建設産業振興事業費

問 県では、これまで建設課程等で学ぶ学生を対象としたインターネットショッピング事業を実施してきたが、これまでの事業とどのように違うのか。

答 これまで高校生を対象としたインターネットショッピング事業は実施してきたが、少子化の影響もあり、担当の手不足の解消につながっていない。そこで、小中学生や保護者も事業対象に広げ、建設業の魅力等を知つてもらい、就職先の一つとして選んでもらえるよう、現場見学会の開催や、実際に建設業で働いている方から話を聞く出前講座などを実施することとした。

【その他の主な質問事項】
 ・失語症者意思疎通支援事業費
 ・子ども・子育て「みんなで応援」推進事業費
 ・桃花台学園通学支援事業費

教育厚生委員会

委員長 渡辺 淳也



問 今回、予算を計上するに至った経緯は何か。また、職業学科等で学ぶ低所得世帯の高校生が資格・検定試験を受験しやすくなることによって、今後、どのような成果が見込まれるのか。

答 職業学科等では、授業の延長線上として資格取得を推奨しているが、低所得者世帯においては、受験料の負担が大きいため、資格・検定試験を受けることができない生徒が存在している。それらの生徒が希望する進路に進むに当たって有効な資格・検定試験に積

専門高校生資格取得サポート事業費

問 今回、予算を計上するに至った経緯は何か。また、職業学科等で学ぶ低所得世帯の高校生が資格・検定試験を受験しやすくなることによって、今後、どのような成果が見込まれるのか。

答 職業学科等では、授業の延長線上として資格取得を推奨しているが、低所得者世帯においては、受験料の負担が大きいため、資格・検定試験を受けることができない生徒が存在している。それらの生徒が希望する進路に進むに当たって有効な資格・検定試験に積

極的に挑戦できる機会を提供するため、受験料の一部を支給するものである。

低所得世帯の負担軽減を図ることで、就職に有利な各種資格・検定を積極的に受験できるようになり、生徒の知識や技術の向上を高めるほか、合格者が増加することにより、本県の産業発展のために活躍できる人材の育成にもつながるものと考える。

【その他の主な質問事項】
 ・失語症者意思疎通支援事業費
 ・子ども・子育て「みんなで応援」推進事業費

土木森林環境委員会

委員長 宮本 秀憲



二月定例会の会期中、予算特別委員会(河西敏郎委員長)を五日間開催し、令和二年度当初予算案について審査しました。総括審査では、各委員がそれぞれ質問に立ち、予算案の内容についてただしました。

審査の内容及び審査結果については、三月二十三日の本会議で河西委員長が報告しました。

予算特別委員会

(定数16)

可決・同意された主な議案

- ・山梨県電話詐欺等被害撲滅に関する条例制定の件
- ・山梨県議会委員会条例中改正の件
- ・山梨県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例制定の件
- ・山梨県知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例制定の件
- ・山梨県立学校授業料、入学料及び入学審査料条例中改正の件
- ・山梨県部等設置条例中改正の件
- ・山梨県がん対策推進条例中改正の件
- ・山梨県県道の構造基準等を定める条例中改正の件
- ・山梨県立学校授業料、入学料及び入学審査料条例中改正の件
- ・山梨県議会委員会条例中改正の件
- ・山梨県立行政法人山梨県立病院機構中期計画の認可の件
- ・公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例中改正の件
- ・令和二年度山梨県一般会計予算
- ・地方独立行政法人山梨県立病院機構中期計画の認可の件
- ・令和元年度山梨県一般会計補正予算
- ・山梨県教育委員会委員の任命について同意を求めるの件
- ・山梨県教育委員会教育長の任命について同意を求めるの件
- ・インバウンド観光に関する政策提言
- ・建設課程等で学んでいる学生に対して、建設業とつながる機会が少ないとから、実際に働く若手技術者との意見交換会を実施することで、建設業への理解を深めてもらうこととした。



採択された請願

可決された意見書

- ・子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求めるについて
- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書
- ・子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める意見書
- ・インバウンド観光振興対策の充実を求める意見書

議案等に対する
議員別の賛否は、
ホームページで
ご覧になります。



